

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	令和2年度第2回武蔵村山市在宅医療・介護連携推進協議会
開 催 日 時	令和3年1月21日（木）午後7時30分～午後8時14分
開 催 場 所	オンライン開催
出席者及び欠席者	出席者：小山委員、宇津木委員、堀尾委員、斎藤委員、高佐委員、中島委員、井梅委員、岡村委員、菅原委員、内田委員、前田委員、高齢・障害担当部長、高齢福祉課長、高齢者支援係長、高齢者支援係主事 欠席者：奥住委員、吉野委員、早田委員、川口委員、鹿取委員
議 題 等	報告事項1 令和2年度第1回会議録について 報告事項2 資源マップについて 報告事項3 病院連携窓口情報の一元化について 報告事項4 その他 議 題1 在宅医療・介護連携推進協議会副会長の選任について 議 題2 令和2年度第2回多職種研修会について 議 題3 訪問対応を行っている機関の一覧について 議 題4 在宅医療・介護連携推進協議会部会運営要領について 議 題5 地域の目標の設定について 議 題6 その他
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	議題1：副会長に南部地域包括支援センター長の岡村委員が選任された。 議題2：令和3年2月13日（土）に「高齢者の救急対応を考える」をテーマとしてオンライン形式で開催することとなった。 議題3：訪問対応を行っている機関のリスト化及び市のホームページへの掲載については保留となった。 議題4：「在宅医療・介護連携推進協議会部会運営要領」を事務局案どおり決定する。 議題5：本事業の目指す姿を「みんながつながり支え合う最期まで自分らしく望む場所で暮らせるまち武蔵村山」とし、詳細については部会で検討の上、本協議会で協議及び決定することとなった。 議題6：次回の協議会開催については、新型コロナウイルスの影響により見合わせる事となった。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	開会 委員紹介 事務局紹介 《報告事項1 令和2年度第1回会議録について》 事務局：説明 委 員：質疑なし 《報告事項2 資源マップについて》 事務局：委員である在宅医療・介護連携支援センター長から説明する。

委員：令和2年度インターネット版医療介護資源マップ情報更新について報告する。現在登録されている126事業所に更新確認を送付し、最終的な掲載数は124事業所となった。掲載辞退により2件となっている。現状としては、開所休業時等の報告が少ないため、掲載の変更や終了の対応が遅れやすいことが課題である。各所属の団体等に、閉鎖や休業等の情報があった際は、一報をいただきたい。閲覧状況としては、パソコンからの閲覧が多く、スマートフォンの活用が少ないため、スマートフォン版の説明書を作成し、自治会等の回覧を通して市民への情報普及を進めている。

委員：質疑なし

《報告事項3 病院連携窓口情報の一元化について》

事務局：委員である在宅医療・介護連携支援センター長から説明する。

委員：今年度は立川市の取りまとめの下、北多摩西部保健医療圏域内に入院施設を有する医療機関を対象として、病院連携に当たっての窓口一覧の情報調査を行った。立川市の承認が下りた12月末に、市内の各地域包括支援センター、居宅介護事業所及び訪問看護事業所に資料を提供した。

委員：質疑なし

《報告事項4 その他》

委員：令和2年12月11日（金）にオンラインで専門職向けの勉強会を開催した。オンライン開催のため、多少の出入りはあったと思うが、64名の参加があった。

委員：質疑なし

《議題1 在宅医療・介護連携推進協議会副会長の選任について》

事務局：前副会長の退任に伴い、副会長を委員の互選により選任する必要がある。

委員：副会長を南部地域包括支援センター長の岡村委員にお願いしたい。

委員：異議なし。

《議題2 令和2年度第2回多職種研修会について》

事務局：令和2年11月7日（土）に開催した第1回多職種研修会実施報告及び令和3年2月13日（土）開催予定の第2回多職種研修会について説明。第2回多職種研修会については、初の試みであるオンライン形式での開催を予定しているため、御協力いただきたい。

委員：オンライン形式で初のグループワークを予定している。内容に関しては、テーマを明確にして検討しやすい内容で準備をしている。講師の方も初の試みであるが、快く引き受けていただいた。画面を通してのワークで慣れないところもあると思うが、御協力いただきたい。

委員：異議なし。

《議題3 訪問対応を行っている機関の一覧について》

事務局：インターネット版の医療・介護資源マップの情報を基に、訪問対応を行っている機関をリスト化したものである。地域住民の方がより見やすく、在宅療養の際の参考にしていただけないのではないかと思います。一覧を市のホームページに掲載することを検討してい

るが、いかがか。

委員：資源マップには様々な情報が掲載されているが、実際に対応可能なのか。また、市民の方からどこまでの情報が求められているのか。薬局に関しては、ターミナルや緊急対応が困難ということが現実にはあるが、明確になっていない部分もある。情報のニーズや、分かりやすさについて検討していくことが大事である。

委員：対象者がインターネットのツールを使いこなせるかが課題であるが、昭島市も資源マップの情報を基にリスト化した一覧をホームページに掲載しているため、一つのツールとして掲載することは良いと思う。アクセスされる方の環境にもよるため、他により良い見せ方があるかは、検討事項であると考えている。

委員：紙媒体も高齢者向けに残した方が良いのではないかと思うが、紙媒体での作成は検討しているか。

事務局：現時点ではホームページでの公開のみを考えている。紙媒体では考えていなかったが、ニーズを踏まえて検討していきたい。本日の一覧の掲載を決定いただく予定であったが、医師の委員が欠席のため、保留とさせていただきたい。

委員：訪問看護の視点から述べる。麻薬を取り扱う薬局を探すことがあるため、そういった情報が公開されると良いと考える。また、自宅から処方箋をファクスすることがあるため、今後市民が活用するのであれば、ファクス対応についての情報も検討していただきたい。

委員：麻薬の取扱いについては、薬剤師会のホームページに掲載があったかと思うが、実際と異なる内容で掲載されている点もある。北多摩薬剤師会のホームページのデータは年に一度更新しているので、市の資源マップに活用していただきたい。ファクス対応については、薬剤師会ホームページに掲載する方向で検討していこうかと考えている。

副会長：一覧の掲載については保留とし、市で検討する。

《議題4 在宅医療・介護連携推進協議会部会運営要領について》

事務局：現状の武蔵村山市在宅医療・介護連携推進協議会部会の運営について説明。今後の位置付けを改めて明確にするため、運営要領を定めるものであるが、いかがか。

委員：異議なし。

副会長：本案のとおり決定する。

《議題5 地域の目標の設定について》

事務局：介護保険法施行規則の一部を改正する省令に係る本事業の見直し及び目的を説明。今まで本協議会でいただいた意見等を参考に、市民・専門職・行政の視点から本事業の目指す姿の案として、「みんながつながり支え合う最期まで自分らしく望む場所で暮らせるまち武蔵村山」としている。今後の展開については、部会において検討を進め、部会の案を本協議会にて協議の上、決定し、実施状況についての検証を行うという流れで進めてまいりたい。「目指す姿」及び「今後の展開（進め方）」について御協議いただきたい。

委員：異議なし。

副会長：本案のとおり決定する。詳細については部会で検討の上、本協議会で決定する。

《議題6 その他》

	<p>事務局：次回の協議会について、例年は年度内にあと1回開催しているが、新型コロナウイルスの影響により、開催を見合わせる予定である。次回の開催が決まり次第、日程調整等をさせていただく。本日の会議録については、完成次第、各委員にメールで送るので、確認いただきたい。</p> <p>委員：異議なし。</p> <p>終了</p>
--	--

<p>会議の公開・非公開の別</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 () </p> <p>傍聴者： <u>0</u>人</p>
--------------------	--

<p>会議録の開示・非開示の別</p>	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示（根拠法令等：) </p>
---------------------	--

<p>庶務担当課</p>	<p>健康福祉部高齢福祉課（内線：632）</p>
--------------	---------------------------

（日本産業規格A列4番）